

平成 21 年 12 月 25 日

福岡市中央区大名二丁目 8 番 22 号

株式会社 えん
代表取締役 原田 透

株式会社シノケングループとの資本・業務提携について

当社は、株式会社シノケングループ（本社：福岡市博多区、代表取締役：篠原英明、以下「シノケンG社」）との間で、資本・業務提携に関する事項について基本合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の内容

シノケンG社は、当社と同じく福岡市を発祥の地とし、全国主要都市において、木造アパートの販売ならびに投資用マンションのデベロッパー業務等を主たる事業とする企業集団（以下、「SKG」）を形成しており、当社との間においても、複数棟の投資型マンションの共同開発実績を有しております。

この度の業務提携に基づき、SKGと共同事業を展開することにより、当社は優良な開発物件を安定的かつ優先的に供給を受ける事が可能となり、財務コストの負担を極力抑えた経営体制の構築が図れるほか、優良な開発用地の獲得においてもSKGと連携する事でより迅速な対応が可能となります。

2. 資本提携の内容

当社は、シノケンG社に対して70株の第三者割当増資を行う事で約1億2千万円の資金調達を行い財務体質の強化を図るほか、既発行株式の一部についてシノケンG社が譲渡引受けを行う事で、シノケンG社は当社発行済み株式数の33.8%を保有する事となり、同社グループとの更なる関係強化を図ります。

3. 今後の見通しについて

SKGと資本・業務提携を図る事により、当社は「1. 業務提携の内容」に記載の「優良な開発物件の安定的な確保」ならびに「優良な開発用地の迅速な確保」等の事業シナジーが見込まれます。

加えて、シノケンG社は、事業会社として同じく投資型分譲マンションの販売事業を首都圏で展開する株式会社日商ハーモニーを有しており、双方で販売ノウハウや物件情報を共有する事で、顧客の更なるニーズに応える事が可能となり、より一層顧客の立場にたったマンション経営のご提案が可能となります。

そのほか、現在、SKGは、アジア圏をターゲットとした海外戦略を展開しており、アジア圏における個人投資家の取り込みのみならず、国内投資家のアジア圏への投資ニーズへの対応等、新たなビジネスチャンスの創出が見込まれます。

これらの事業シナジーにより、従来の経営基盤と比し、より広範囲かつ複合的な顧客層の獲得ならびに顧客ニーズへの対応が可能となる見込みであり、その結果、資本提携による財務体質の強化に加え、当社における販売戦略上の事業基盤が確固たるものとなることから、いかなる経営環境下においても、より安定的かつ成長が見込める経営体制の構築が図れるものと考えております。

4. 株式会社シノケングループの概要

- ① 商号 株式会社シノケングループ
- ② 代表者 篠原 英明
- ③ 所在地 福岡市博多区博多駅南一丁目 15 番 22 号
- ④ 設立年月 平成 2 年 6 月
- ⑤ (連結)事業内容 不動産販売事業
不動産賃貸管理事業
ファイナンス事業
LPガス販売業
その他の事業
- ⑥ (連結)資本金 22 億 2,215 万円
- ⑦ (連結)従業員数 172 名

5. 日程

- 平成 21 年 12 月 25 日 基本合意契約の締結
- 平成 22 年 1 月 25 日 株式譲渡及び株式引受日 (予定)

以上
